

時間帯指定パス&トークコンサート、ますます充実

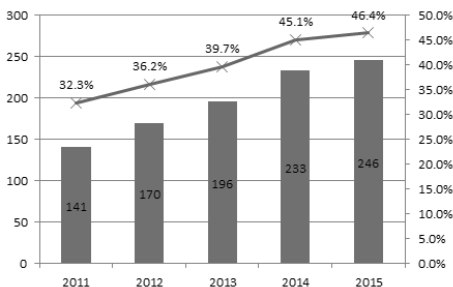
時間帯指定パス

これまでも誌上で紹介してきた「時間帯指定パス」は、2015年度、施策初年度であるにもかかわらず、全体の15.3%にあたる81地区で導入されました。導入した地区では参加者の四分の一弱が同パスを利用し、パスを取り入れたセッションの代表者のうち88%から「2016年度も継続して実施したい」との声が寄せられました。

指定できる時間帯は、「午前」「午後早め」「午後遅め」の3区分にするケースが多く、小学生以下が大半を占めるステップの現状を反映してか、人気があるのは「午前」です。アンケートでは、「もっと時間帯指定ができる地区を増やしてほしい」という好評の声が寄せられているほか、「トークコンサート近くの演奏順を指定できるようにすると嬉しい」というご意見もありました。

トークコンサート

ステップですっかり定番となったトークコンサートは、2015年度、全体の半分に迫る246地区で開催されました。入場無料で音楽を鑑賞できる機会を地域に開いたばかりでなく、ピアニストならではの視点からアドバイスを受けられることを、ピアノレッスンの日常に定着させました。



棒グラフ=トークコンサート開催地区数
折れ線グラフ=ステップ開催地区全体におけるコンサート実施地区の割合

60回以上の継続表彰記念品がリニューアルしました

2016年4月地区より、継続表彰対象ポイントが50回以上は10ポイント刻みとなりました。これに伴い、60回以上の楯のデザインがリニューアル。これまでの黒い楯とがらっと雰囲気が変わり、透明なデザインとなりました。

新デザインの楯を目指して、是非ステップにご参加下さい！



新登場の ご当地シール

セッション独自デザインの合格・参加シールの「ご当地シール」。この1月から3月にかけては新たに3種類が誕生し、3月現在で154種類となっています。



三島なでしこステーション



甲子園南ステーション



甲子園北ステーション